

国土強靱化地域計画 内容充実ガイドライン【概要①】

- 計画策定済みの地方公共団体が、**地域の特性・脆弱性を踏まえて必要な施策等を検討し、地域計画の内容を充実させる**際に参考としていただくことを想定した**実務的な手順書**として作成。
- 内容充実の進め方**として、毎年実施可能な簡易チェックを含めたPDCAサイクルを紹介するとともに、本格的なチェック・検討をする上で必要な素材や、多様な住民周知方法等を紹介。
- また、**地域特性等を踏まえて地域計画の改定を行った事例や、先進的な施策に取り組む自治体の事例**を紹介。

○内容充実の進め方等（PDCAサイクル）

簡易チェック

地域計画担当者によるチェック→毎年実施を推奨

- ・**担当者の直感** 地域計画改定の必要性を感じている
- ・**時間経過** 地域計画の策定又は直近の改定から4年以上経過している
- ・**災害経験** 地域計画の策定又は直近の改定以降に災害を経験している
- ・**施策・事業等の進捗** 予定どおりに進んでいないと感じる

本格チェック

（簡易チェックで「はい」があった場合）
総合計画と一体的な見直し・改定を行うなど、
庁内の他部局や関係機関を巻き込んだチェック

（1）素材の収集

- ・基本計画や都道府県地域計画を含む関連計画の動向
- ・施策・事業等に関連する法令、税制、予算補助制度等の改定状況
- ・社会情勢（人口・産業等）やまちづくり方針の変化
- ・他地域を含めた災害発生状況、災害のレビュー
- ・地域計画に記載されている施策・事業等の状況 等

（2）地域計画への影響度を確認し、見直しが必要か判断

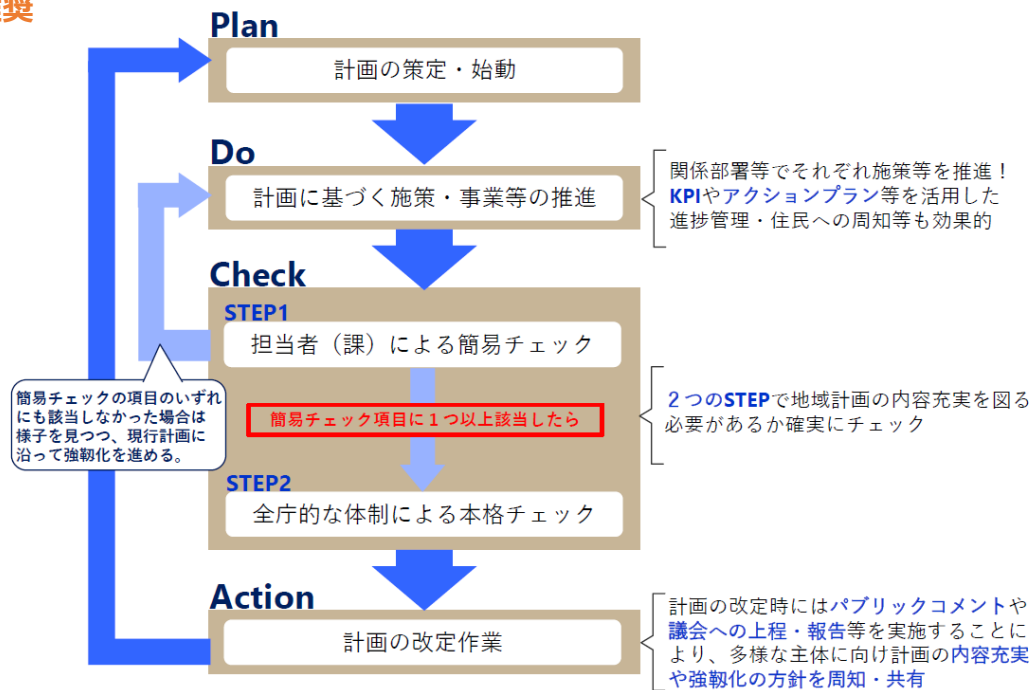
（3）地域計画の見直し内容の検討

住民等への周知、計画改定

本格チェックの結果を地域計画に反映

- ・住民等への周知方法について、必要に応じて簡易な方法を選択できるよう、複数の手法を紹介
- ・計画改定について、必要な施策を別冊として整理する、総合計画の一部として改定するなど、効率的・効果的に改定を行う手法を紹介

地域計画の内容充実に係るPDCAサイクルのイメージ



○事例紹介

➤ 計画改定の事例

地域特性等を踏まえ、リスクシナリオを改めて設定し、必要な施策を検討して計画を改定した事例を紹介。

福岡県久留米市・うきは市

- ・ 令和5年7月豪雨での被災をきっかけに地域計画を見直し。
- ・ 災害の発生状況等についてレビューを行い、リスクシナリオを設定。市及び関係機関の対応状況の振り返りを行い、同様の被害を繰り返さないために各主体が取り組む具体的な強靱化施策を記載。
- ・ 市だけでなく、関係機関が取り組む施策についても記載。
ハード・ソフトの事業を組み合わせ、多重防御により最悪の事態の回避を図ることとした。
- ・ 計画全体の見直しではなく別冊としてまとめるなど負担軽減を図り、被災から約1年で計画改定。

➤ 施策・事業の取組の事例

45事例について、取組が必要と考えた背景や、関係者を巻き込む工夫に焦点をあてて紹介。

地方公共団体が、自地域の脆弱性に対し必要な取組を進めるための参考資料として活用することを想定。

【事例（一部）】

- ・ 北海道釧路市……津波浸水立体画像（3Dマップ）の作成・公開による市民・企業の避難・防災意識向上
- ・ 北海道むかわ町……事前復興計画策定の推進
- ・ 神奈川県厚木市……地域企業の防災力向上・企業誘致のための官民連携による国土強靱化の取組促進
- ・ 山梨県身延町……ドローン活用をした空撮による災害時の交通網の寸断状況把握
- ・ 愛知県豊橋市……地域マイクログリッドの構築によるエネルギー供給源の多様化・分散化
- ・ 京都府福知山市……自治会単位の災害情報の発信により住民の適切な避難行動を実現
- ・ 兵庫県南あわじ市…自走式水洗トイレカー導入